

愛知県立衣台高等学校の教育内容について

本校の教育内容の特徴は以下のとおりです。

- ①日本人・外国人がともに学び合い、「多文化共生」をテーマとした学習に取り組んでいます。
- ②日本語の学習が必要な生徒へ、「ことばの力」を伸ばす授業を用意をしています。
- ③開かれた学校へ、地域社会の力を借りて、教育環境の整備に努めています。

詳細はこのスライドにまとめていますので参考にしてください。

日本語以外でお読みいただく場合は、このPDFデータを翻訳ツールや生成AIサービスを利用して翻訳してください。

The key features of our school's educational program are as follows:

- ① Japanese and international students learn together and engage in studies centered on the theme of "multicultural coexistence."
- ② For students who need to learn Japanese, we offer classes designed to develop their "language skills."
- ③ An Open School: With the support of the local community, we strive to improve our educational environment.

Please refer to this slide for more details.

If you would like to read this document in a language other than Japanese, please use a translation tool or an AI-powered translation service to translate this PDF file.

多文化共生部

日本の学校教育が抱える問題

外国にルーツのある生徒の教育をどうするのか

①母語能力の未発達

思考の土台である母語を学ぶ機会がない

②母文化理解の不足

自らのルーツである母文化を知る機会がない

⇒自分が何者であるかという確たる自信がない
状態（アイデンティティの喪失）

③日本語教育

④日本文化・社会への理解

⑤日本社会からの孤立

新しい教育モデルに向けて

日本人・外国人がともに学ぶ学校モデルの創設
キーワード「多文化共生」「衣台モデル」

①母語能力の未発達

②母文化理解の不足



母語・母文化を尊重した授業
従来の教育：「日本語を使いなさい」

③日本語教育の転換



母語で思考し、日本語でアウトプット
新たな日本語教育

④日本文化・社会への理解

⑤日本社会からの孤立



開かれた学校へ
社会全体で子供たちの育成を
公的機関・民間企業の力を借りた教育

⑥多文化共生



愛知県初の外国ルーツの生徒を支援する
公立中高一貫校へ
☆日本人と外国ルーツの生徒が学び合う
全国的に珍しい取り組み
多文化共生をテーマとした教育の整備



魅力ある県立学校づくりを進めています

愛知県では、多様な学びの機会に結びつける魅力ある学校づくりを進めています。チャレンジ・メーカーを育てる「中高一貫校」、多様な学習ニーズを持つ生徒が自分のペースで学ぶことができる「フレキシブルハイスクール」、芸術・スポーツ・国際教育の学びの場として日本を代表する芸術・スポーツの施設を活用し、多様な学びの機会を提供しています。

愛知県教育委員会 大村秀孝

広報

あいち

愛知県の
広報誌
No.1115
毎月第1日曜日
発行

愛知県広報誌「あいち」の発行所は、愛知県庁本庁舎1階（名古屋市中区千石1-1-1）です。お問い合わせは、愛知県広報課（TEL: 052-221-1115）まで。FAX: 052-221-1116。Eメール: aichi@pref.aichi.jp。愛知県庁本庁舎1階（名古屋市中区千石1-1-1）の発行所は、愛知県庁本庁舎1階（名古屋市中区千石1-1-1）です。お問い合わせは、愛知県広報課（TEL: 052-221-1115）まで。FAX: 052-221-1116。Eメール: aichi@pref.aichi.jp。

自分らしく学びたい。 見つけよう 自分にあった学び方。

「興味のあることを探究したい」
「自分のペースで通いたい」
「中学の勉強を学び直したい」など、
学びたい気持ちは同じでも、
一人一人、興味や目標は違います。
大切なのは、それぞれにあった方法で学べること。
愛知県では多様な学びのニーズに応える
様々なタイプの学校づくりを進め、
子どもたちの未来を応援します。



県立中高一貫校・フレキシブルハイスクール・県立夜間中学 2025年

県立中高一貫校			
社会を変えるチェンジ・メーカーを育てる			
開校時期	2025年4月	2025年4月	2025年4月
募集人員	普通コース 80人 音楽コース 20人	80人	80人
校名	明和	津島	半田
校名	刈谷	西尾	豊田西
校名	時習館		
フレキシブルハイスクール			
新しいタイプの高校			
開校時期	2025年4月	2025年4月	2025年4月
募集人員	20人	20人	20人
校名	豊田西	豊田西	豊田西
校名	豊田西	豊田西	豊田西
校名	豊田西	豊田西	豊田西
県立夜間中学			
日本国の基礎知識や職業教育			
開校時期	2025年4月	2025年4月	2025年4月
募集人員	40人	40人	40人
校名	豊田西	豊田西	豊田西
校名	豊田西	豊田西	豊田西
校名	豊田西	豊田西	豊田西

県立中高一貫校

社会を変えるチェンジ・メーカーを育てる

将来の予測が難しい時代や社会において、答えのない課題に挑み、
社会に変化を起こす「チェンジ・メーカー」育成を目的とし、一人
一人の個性や能力を最大限に引き出します。

開校時期	類型	学校名	中学校の募集人員
2025年4月	探究学習 重視型	明和	普通コース 80人 音楽コース 20人
		津島	80人
		半田	80人
		刈谷	80人
		西尾	80人
		豊田西	80人
2026年4月	地域の 教育ニーズ 対応型	日進	40人まで
		外国人 地域人材	(連携型)
		衣台	(連携型)
	高度ものづくり型	美和	40人
		愛知総合工科	40人

目標

- 1 これからの国際社会を主体的に生きる力を育て、多文化共生社会を担う人材を育成する。
- 2 地域を担う人材として目指す生徒像は以下のとおり。

日本人生徒

多文化共生を理解した人材として、地域で外国人と日本人社会をつなぐことができるリーダー的存在を育成する。

外国にルーツのある生徒

日本社会を理解した人材として、外国人コミュニティと日本社会を結ぶリーダー的存在を育成する。



連携型中高一貫教育について

テーマ：「多文化共生」

中高生が多文化共生社会について学び合い、共に暮らしやすい地域社会を考えます。

連携校 豊田市立保見中学校



内容 交流会を通し、以下の内容に取り組みます。

第1回交流会 相互理解

中高生が動画やパワーポイントで自校紹介に取り組みます。

第2回交流会 母文化・異文化の理解

自らの文化や異文化を学びます。自らのアイデンティティを見つめ直します。

第3回交流会 多文化共生社会について考える

すべての人が安心して暮らせる社会について考えます。

中高生が自分の意見を発表し、意見交換を行います。

これからの地域社会について考えます。

開かれた学校へ

公的機関・民間企業の力を借りて教育環境の整備に努めます。

1 公的機関との共働

① 豊田市防災対策課

防災：災害時にどうするか 自助・共助・公助

② 名古屋出入国在留管理局

法律：外国人受け入れ体制について 在留資格と就職・進学

③ 愛知県社会保険労務士会

社会保障：医療・健康保険、年金、福祉について

④ 豊田市地域交流課・循環型社会推進課

地域コミュニティ：自治区制度・町内会 ゴミ出しのルール

2 民間企業との共働

産業人材の育成

三井物産株式会社によるブラジル人生徒への支援の開始

（豊田市産業人材活躍課 仲介）

外国にルーツのある生徒たちの可能性

産業人材として

- ① 日本社会を理解した人材
- ② 日本語教育を受けた人材
- ③ 多言語を操る人材

日本語・英語・ポルトガル語・フィリピン語
中国語・スペイン語・ベトナム語・ネパール語
タミル語・クメール語・インドネシア語など

- ④ 日本式教育を受けた人材

衣台高校の可能性

新たな教育モデルの創設

- ・ 最新の日本語教育の提供
(母語・母文化を重視した学習)
- ・ 6年間一貫した教育内容の提供
(日本語教育・多文化共生学習など)

※連携校の豊田市立保見中学校生徒が入学した場合です。高校から入学した生徒は3年間の学習となります。

- ・ 公的機関・民間企業等の力を借りた教育の提供
(豊田市役所・名古屋出入国在留管理局・三井物産株式会社)

衣台高校のキーワード

- ・ 多文化共生
- ・ 多様性
- ・ 調和

「異なる私たち、ひとつの社会」
上からシク教のターバン、ネパールの
ティカ、西洋的な目の特徴、アジア的
な顔の特徴、ヒジャブ



社会の力を借りて

多様な背景のある子供たちにポジティブな接触の質と量を提供へ

①学校外での体験型・実践型学習を通じて子供たちの可能性を伸ばす。

職場見学 仕事体験 インターンシップ

②外国にルーツのある生徒へロールモデルを提供する。

子供たちへ将来像のイメージを。

③理解ある地域の企業での学習を通じ、思い出に残る原体験の機会を。

 日本社会に受け入れられているという自己肯定感の向上を

衣台高校連携型中高一貫教育 ～多文化共生社会の実現に向けて～

目標 これからの国際社会を主体的に生きる力を育て、多文化共生社会を担う人材を育てる。

学年	1 年	2 年	3 年
テーマ	自己理解・自己表現・相互理解 ・自己のルーツや自国の文化を知る。 ・自己（自校）紹介、他者を理解する。	問題提起・問題解決法の探究 ・文化的同一性を問い直す。	社会・地域に向けての提言 ・多文化共生社会を生きるために。
内容	1 学習プログラム		
	授業UDの推進 日本語学習の推進 授業「日本語A」「わかる」授業の実践 放課後「日本語教室」 読書プログラム	授業UDの推進 日本語学習の推進 授業「日本語B」「わかる」授業の実践 放課後「日本語教室」 読書プログラム	授業UDの推進 日本語学習の推進 授業「日本語C」「わかる」授業の実践 放課後「日本語教室」 読書プログラム
	2 探究プログラム		
	中高連携事業 第1回交流会（11月） 内容：中高相互の紹介 第2回交流会（1月） 内容：母文化と異文化の学習	中高連携事業 第3回交流会（9月） 内容：中高生が考える多文化共生社会	中高連携事業 社会・地域への発信 内容：多文化共生社会の実現に向けて
	3 キャリアプログラム		
	外国人生徒進路説明会（進路） 衣台知識講座1	外国人生徒進路説明会（進路） 衣台知識講座2	外国人生徒進路説明会（進路） 衣台知識講座3・4
	4 教職員のスキルアップ		
	保見中学校との研修会	保見中学校との研修会	保見中学校との研修会
外部機関との連携授業 「衣台知識講座」 専門機関の力を借りて、国籍に関係なくすべての生徒が社会の仕組みやルールを学びます。 1 防災：災害が起きた時、どう対応するべきかを学ぶ（防災ゲーム 避難所運営ゲームなど）。 2 法律：社会で生きていくために必要な知識を学ぶ（在留資格と仕事 進学など）。 3 行政：税と社会保障について学ぶ（医療・健康保険 年金 福祉など）。 4 地域コミュニティ：地域社会で生活するために必要な知識を学ぶ（ゴミ出し 町内会など）。			民間企業との連携 三井物産株式会社との共働事業

まずはじめに

これから^{ころもだいこうこう}の衣台高校のキーワード

「^た多^{ぶん}文^か化^{きょう}共^{せい}生」

Living in harmony with different cultures

^{こと}異なる^{くに}国^{ぶんか}や文化^{ひとびと}の人々が、^{たが}互^{ちが}いの^{みと}違い^あを^{きょうりよく}認め^あ合い、協力^{きょうりよく}し
ながら^{とも}共^いに生きる。

It is important for people from many different cultures to respect each other's traditions and live together in cooperation.

É importante que pessoas de muitas culturas diferentes respeitem as tradições umas das outras e vivam juntas em cooperação.

衣台高校はどうなるの？

こくせき

たぶんかきょうせいしゃかい

1 国籍にとらわれず、これからの多文化共生社会

にな じんざい そだ
を担う人材を育てる。

Our school is nurturing future leaders for a multicultural society regardless of nationality.



せいと

のうりよく

かのうせい

ひ

だ

2 すべての生徒の能力や可能性を引き出す。

Our school is bringing out the abilities and potential of all students.



中高一貫校ってどうなるの？

ほみちゅうがっこう
保見中学校との連携
2024年 連携教育の開始

ころもだい いちねんせい ほみ にねんせい
衣台 1 年生 保見 2 年生

こうりゅうかいし
交流開始

2025年



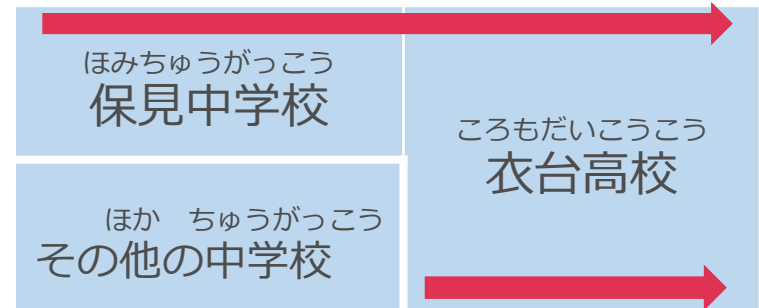
ころもだい にねんせい ほみ さんねんせい
衣台 2 年生 保見 3 年生

ころもだい いちねんせい ほみ にねんせい
衣台 1 年生 保見 2 年生

そうごうてき たんきゅう じかん
⇒総合的な探究の時間

こうりゅうかい かいさい
交流会の開催

ねんかん にほんごきょういく たぶんかきょうせいがくしゅう
6年間の日本語教育 多文化共生学習



2026年～ れんけいきょういく う ちゅうがくせい きぼうしゃ にゅうがく
連携教育を受けた中学生の希望者が入学

1 中高生が、一緒に多文化共生社会について考えよう。

Let's think about multicultural society together with junior high school students.

2 国籍や習慣などの違いをお互いに大事にする学校をつくろう。

Let's create a school that values each other's differences in nationality, customs, etc.



では、^{なに}何をするの？

^{こうりゅうかい}交流会の^{かいさい}開催

^{にねんせい}
2年生

第3回交流会

^{がつ} ^{ちゅうじゅん}

9月中旬

^{ころもだいこうこう} ^{たいいくかん} ^{ほみ} ^{ちゅうがっこう} ^{せいと} ^{らいこう}
衣台高校体育館（保見中学校生徒が来校）

^{いちねんせい}
1年生

第1回交流会

^{がつ} ^{じょうじゅん}

11月上旬

^{りょうこう} ^{かく}
両校の各クラス（オンラインにて）

第2回交流会

^{がつ} ^{げじゅん}

1月下旬

^{ころもだいこうこう} ^{きょうしつ} ^{たいいくかん}
衣台高校 教室 体育館 グラウンド
（保見中学校生徒が来校）

にねんせい みな 2年生の皆さん！

らいしゅう そうごう じゅんぴ
来週から総合で準備をはじめますよ。

ないよう 内容

たぶんかきょうせい がくしゅう
多文化共生をテーマに学習する。

せいか ちゅうがくせい はっぴよう いけん こうかん
成果を中学生へ発表し、意見を交換する。

- れい がいこくじん にほん せいかつ こま
例 ・外国人が日本の生活で困っていることはなんだろう。
- にほんじん がいこくじん く しゃかい
・日本人・外国人がともに暮らしやすいのはこんな社会だ。
- わたし かんが たぶんかきょうせい
・私の考える多文化共生とはこういうことだ！
- たようせい なん
・多様性って何だろう？

はっぴようほうほう 発表方法

PowerPoint Word どうが
動画など



いちねんせい みな
1年生の皆さん！

らいしゅう そうごう じゅんび
来週から総合で準備をはじめますよ。

だいいっかいこうりゅうかい
第1回交流会

ないよう
内容

ころもだいこうこう しょうかい
衣台高校の紹介

じゅぎょう ぶかつどう がっこうぎょうじ こうこうせいかつ
授業 部活動 学校行事 高校生活 など

ころもだい がっこう
衣台はどんな学校でしょうか。

だ さくひん
アイディアを出して作品をつくろう。

はっぴょうほうほう
発表方法

どうが
動画 PowerPoint など



第2回交流会

生徒向けガイダンス資料から

ころもばんぱく 「衣万博 KOROMO EXPO」

かこ れい
過去の例

くにしょうかい
○国紹介

ブラジル フィリピン ネパール ペルー
インドネシア カンボジア ベトナム 日本

○スポーツ

カバディ (インド・スリランカ)
モルック (フィンランド)
ホウバ バンデイラ (ブラジル)

がっこうしょうかい
○学校紹介

しんろ ぶかつどう
進路 部活動



かつどう ようす
活動の様子

第2回交流会①

ころもだいこうこう かいさい
衣台高校にて開催 テーマ「**衣万博 KOROMO EXPO**」

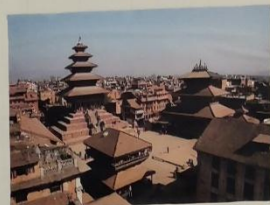
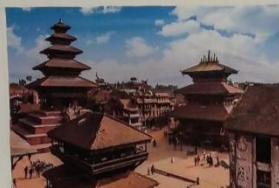
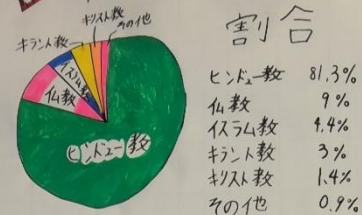


第2回交流会②



第2回交流会③

ネパールの宗教



＜ヒンドゥー教＞

イ
けはりとしし制解ナ民で生ギル
受てあ度斗着のムら多影ネ
をし制木一定スリジャタ多印る
教と教一属カゲハ太禁
モ宗ドエ成発輪う受毒般ばが
ラ着ンカ形に仰あるを類全と呼こと
ト土年頃時信いの響ノ魚クヘ
仰インガ原朝となとの影ノ魚クヘ
信ンドが年原型となとの影ノ魚クヘ
ガイバ元前300そグメとえた取ヲヤ
ウエズ木にそのゲ基本を求め教取ヲヤ
「フ」継ぎ、紀もこのた。にを教や仰
生、紀もこのた。にを教や仰
と紀もこのた。にを教や仰
あり間信有モ科とい

主とめネパールでは、ヒンドゥー一
た。肉類を食へる事が禁じられ木
な存在と考へるためです。一部で
が、精神的な浄化と内面的な平和

〈仙教〉

教ある。の。か。生。あ。不。然。な。教。で。肉。し。聖。す。
 に。で。す。と。す。か。が。歩。地。独。我。を。仇。手。人。ま。神。ま。す。
 ン。王。タ。ウ。ら。た。奴。て。手。唯。に。有。は。日。本。ま。ま。け。取。り。ま。す。
 イ。の。ル。ガ。が。い。下。常。日。い。本。ま。分。け。が。て。
 北。國。一。た。所。す。か。天。非。月。で。べ。か。牛。と。大。
 は。王。ガ。は。を。ま。上。を。は。牛。で。大。食。と。は。こ。ろ。
 の。さ。シ。の。だ。え。ま。上。天。の。日。あ。い。こ。は。こ。ろ。
 の。さ。シ。の。だ。え。ま。上。天。の。日。あ。い。こ。は。こ。ろ。
 た。小。木。カ。の。奴。教。は。立。天。了。す。の。行。な。い。こ。け。考。
 いた。ま。呼。び。サ。仏。と。し。き。手。を。梵。陀。採。り。お。か。が。せ。め。
 開。た。タ。と。に。仏。陀。と。し。を。一。葉。花。を。聖。王。合。す。卯。つ。
 教。く。あ。う。と。に。仏。陀。と。し。を。一。葉。花。を。聖。王。合。す。卯。つ。
 仏。多。う。釈。迦。族。の。ち。に。ま。い。指。言。し。重。ん。船。の。い。衆。保。
 一。多。う。釈。迦。族。の。ち。に。ま。い。指。言。し。重。ん。船。の。い。衆。保。

和食について

日本料理は、季節の恵みを生かし、食材の本来の味と大切に作る独自の料理スタイルです。和食では野菜や魚介類を中心にバリエーション豊かな食材を取り入れることで、栄養バランスの良い食事を実現しています。



春

春は桜の花見を楽しむ季節で花見団子や
桜餅といった桜にちなんだ料理が
登場します。旬を迎えた山菜や
たけのこを使った料理も多く提供されます。

暑い夏には涼を感じさせる料理が多く登場します。

冷やし中華や冷やっこ、うなぎの蒲焼などが代表です。

「土用の丑の日」にうなぎを食へる習慣が根付い
ており、夏バテ防止に良いとされています。



秋

秋は、「食欲の秋」と言われるように
実りの季節です。栗ご飯、サンマの塩焼き
松茸の土瓶蒸しなど、秋の味覚
を楽しむ料理が豊富です。

冬は寒さをしのぐ「温かい料理」が
求められます。鍋料理やおでん
などが家庭でも人気で魚介類や
根菜がたっぷり使われます。

冬



だいさんかい こうりゅうかい
第3回交流会

ちゅうこうせい こんご たぶんかきょうせしゃかい かんが がくしゅうせいか はっぴょう あ
中高生が今後の多文化共生社会について考えた学習成果を発表し合いました。



衣台高校の日本語教育について

①教科「日本語」

多言語・多文化の子どもが、彼らの持つすべての言語レパートリーを活用し、「ことばの力」を向上へ

②放課後日本語教室の実施

日本語能力試験（JLPT）に向けて

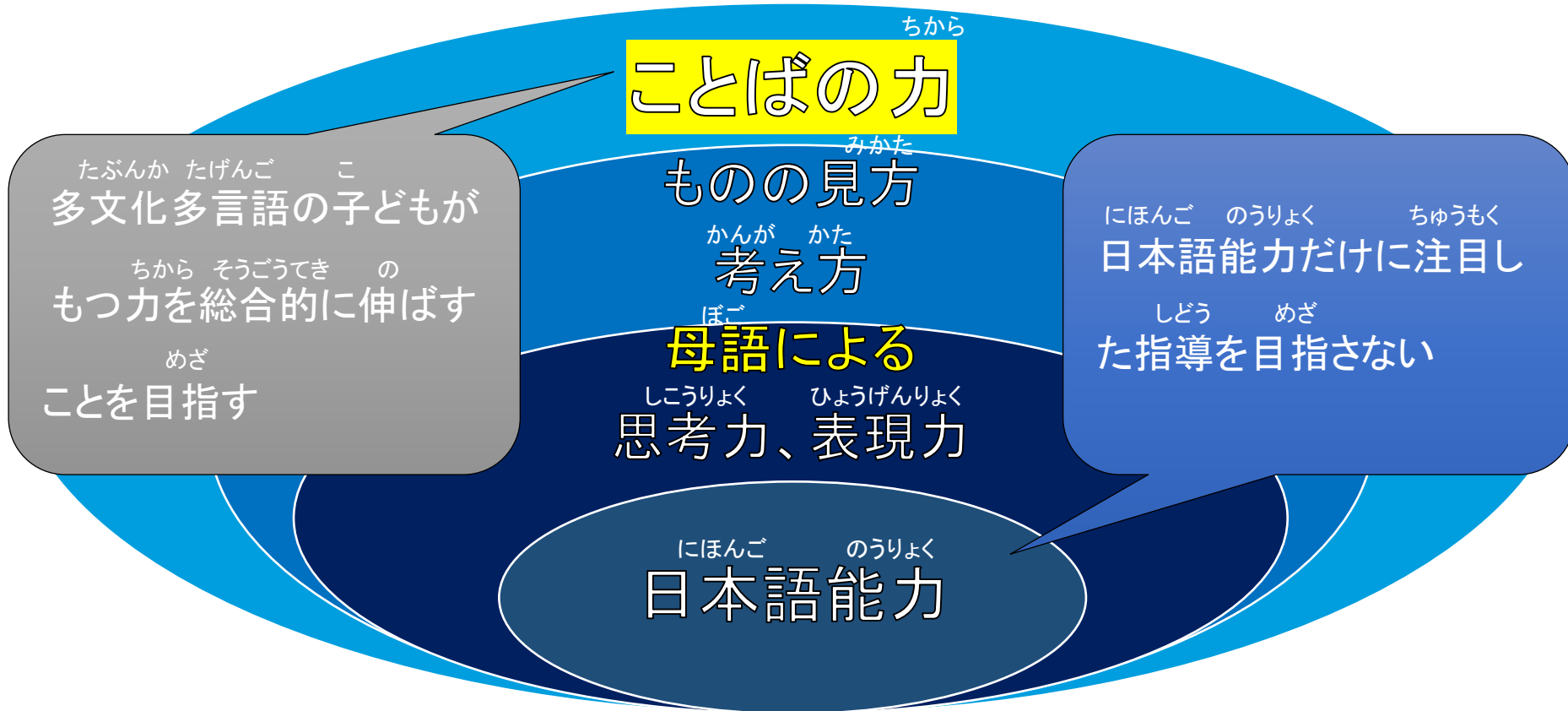
③外国語教育支援員の活用

きょうか にほんご かいせつ
教科「日本語」の開設

きょういく もくひょう
教育目標

がいく せいと
外国につながる生徒たちが
にほん しゃかい い め
日本社会を生き抜くための
“ことばの力” をそだてる。

“ことばの力”の学習観



【学習活動】

たげんご

かんが

にほんご

つた

多言語で考え、日本語で伝える

① 自分のことを
2単位
知る、深める

- 私のフォトストーリー
- 心の歌紹介
- 私のスクールライフ

② 他者とつなが
2単位
る、ぶつかる

- 世界むかしばなし
- ディベート
- ロールモデルと私の未来

③ 進路実現へ
1単位

- 強みを見つける
- 履歴書、志望理由書
- 卒業研究(仮)

授業の様子

グループワーク

プロジェクトごとに、効果的な
グルーピングによって相乗効果を狙う



ディスカッション

話し合いの場や振り返りでは、
多言語の力を最大限に活用する



発表

自らの言語レパートリーを駆使して、
他者との共有を深化させる



リサーチ

バイリンガル、バイリテラルな人間として
の成長と質の高い学びのために、ICT
や翻訳機能を活用する

生徒の多文化多言語の力を活用したプロジェクト型学習
自らの言語レパートリーを駆使して内容を深め、
そのあとで日本語の力を向上させる

ほうかご にほんご きょうしつ
放課後日本語教室

もくてき にほんご のうりょく けんてい ごうかく めざ
目的 日本語能力検定（JLPT）合格を目指す。

しどう にほんご きょういく しえんいん
指導 日本語教育支援員

まいしゅう かようび じゅぎょうご かいさい
毎週火曜日の授業後に開催

がいこくじん せいと きょういく しえんいん
外国人生徒教育支援員

げんご げんご
言語 ポルトガル語

タガログ語

スペイン語

ちゅうごくご
中国語

ベトナム語

ないよう じゅぎょう さんか
内容 授業への参加

ほごしゃかい
保護者会への参加

ほんやく ぎょうむ
翻訳業務

ほごしゃ れんらくじ たんにん しえん
保護者連絡時の担任支援